

川越市地域自立支援協議会 会議録

会議の名称		令和6年度 川越市地域自立支援協議会 第2回全体会					
開催年月日		令和7年3月7日（金） 15時00分～16時10分					
開催場所		川越市民サービスステーション会議室					
出席者（委員） 氏名（人数）		高橋 幸裕 座長 金本 徳夫 委員 種子 幸奈 委員 阿部 浩一 委員 内山 智裕 委員 高梨 雅子 委員 溝井 啓子 委員 水見 哲也 委員 吉田 将史 委員 遠藤 政子 委員 原 恭子 委員 大類 由佳 委員 八木 大介 委員 檜村 千寛 委員 野沢 桂子 委員 岩間 亜希 委員 戸澤 毅 氏（西川祐一委員代理）（計17人）					
欠席者（委員） 氏名（人数）		神田 純徳 委員 柳沢 真理子 委員 小林 幸路 委員（計3人）					
出席者（関係者）		相談支援事業所 ヨハク 戸田 竜也 相談支援事業所 ヨハク 山内 智史 相談支援事業所 さぷり 佐藤 美幸 障害者総合相談支援センター 山田 英紀 宮田 一久 新津 重隆 茂木 将史 水沼 友美 島野 直哉 小川 紗也香 浜田 和仁					
事務局職員 職 氏名		障害者総合相談支援センター 所 長 新井 融 主 査 石曾根 成広 主事補 大木 愛美					
会議次第	1 開会 2 座長挨拶 3 報告 （1） 令和6年度相談支援連絡会課題別研修等 実施報告 （2） 令和6年度の各部会の活動報告について 4 議題 （1） 令和7年度及び8年度の地域自立支援協議会協議概要（案）について 5 その他 （1） 委員の改選について （2） 令和7年度川越市地域自立支援協議会第1回全体会について 6 閉会						
配布資料	・ 会議次第 ・ 資料 1 令和6年度相談支援連絡会課題別研修等実績 ・ 資料 2 令和6年度部会活動報告／令和7年度部会協議概要案 ・ 参考資料 事務連絡						

議事内容	
発言者	議題・発言内容
事務局	1 開会
	2 座長挨拶
	(以下、高橋座長による議事進行)
	3 報告
部会長	(1) 令和6年度相談支援連絡会課題別研修等実施報告 (資料1)
	資料1に基づき概要を説明。 質疑等なし。
関係者	(2) 令和6年度の各部会の活動報告について(資料2)
	資料2に基づき各部会長より報告。
	○仕事・活動部会 意見等なし。
	[補足説明] ・平成30年度に仕事活動部会において開催した「就労系事業所との情報交換会」について、非常に好評であったことを踏まえて、そのような場を設けることにより支援者間の横の繋がりを強化していきたい。 ・当部会においては、就労系事業所職員の参画がないために、情報交換会などを実施することにより連携を深めていく必要がある。
	○まちづくり部会 【補足説明】 ・検証等及び評価について、今年度は各事業所の担当者を部会へ招き、ヒアリングを含めて実施した。 ・地域生活支援拠点事業の検討等において、将来的には面的整備が望まれるとの意見が挙がった。
	【意見等】(意見等に対する回答は部会長又は事務局による) ・地域生活支援拠点について、全国的に面的整備が大半を占めて

議事内容	
発言者	議題・発言内容
関係者	いる現状がある。以前のまちづくり部会においても「面的整備が望まれる」との意見が挙がっていたようだが、川越市における面的整備について、部会としての方向性についてお聞きしたい。 →部会においては方向性を示すまでには至っていない。しかし、地域生活支援拠点の課題について、引き続きの協議や認識の共有を図ることはできている。 ・地域生活支援拠点を推進するに当たり、相談支援事業者に対する報酬加算も創設されている。しかし、川越市における多機能拠点型の整備状況からして、その加算が受け付けられない状況となっているため、是非とも面的整備を進めていただきたい。 →まちづくり部会においては、地域生活支援事業の担当者が適宜参画しているため、意見等については共有させていただく。 ○こども部会 意見等なし。 【補足説明】 ・医療的ケア児の支援に関するガイドブックの作成について、3月10日に「子育てお役立ち情報」を作成された保護者の方々と打合せを実施する予定としている。 ○地域移行部会 【補足説明】 ・令和6年度川越市精神保健福祉連絡会議の概要について、「地域支援を考えよう～スムーズな地域移行支援の利用とは～」をテーマに、医療関係者や地域移行部会委員等を対象として令和7年1月27日開催し、44名が参加された。地域移行支援を実践している事業者や医療機関職員からの実践報告などを聴講し、その後にグループワークを実施した。開催後のアンケートは「地域移行支援を理解できた」など、概ね好評であった。 ・実践報告においては、地域移行支援の対象者は長期入院者のみではないことや、退院先についてはグループホームに限らず、一般の住宅も対象となることについて説明させていただいた。 【意見等】

議事内容	
発言者	議題・発言内容
関係者	・今回の精神保健福祉連絡会議においては、医療機関に対して地域移行支援を説明したが、今後は支給決定を行う自治体窓口と地域移行支援に関する共有が必要と考えている。具体的には、地域移行支援を推進するための一つの要素である加算について、早期退院支援に係る加算や居住支援法人との連携に係る加算が創設された主旨も踏まえた周知や共有が必要と考えている。また、委託相談員が福祉サービスにつながらない相談者の支援に多くの時間を割けるよう、地域移行支援事業者と委託相談員の業務のすみ分けについても考えていく必要がある。
事務局	4 議題 (1) 令和7年度及び8年度の地域自立支援協議会協議概要 (案) について (資料2) 資料2に基づき説明。 [補足説明] ・各部会における協議事項については、令和7年度第1回全体会で確定する予定としている。 ・各部会へ参画いただくオブザーバー等について、主任相談支援専門員や各部会の協議事項に応じた地域の支援者等へ、適宜、お声かけし、参画をお願いしていく予定としている。 ・各部会の開催日程については、参画委員等と共有し、随時、傍聴や参画が可能となるよう柔軟に対応していく予定としている。 ○仕事・活動部会 意見等なし。 ○まちづくり部会 意見等なし。 ○こども部会 意見等なし。

議事内容	
発言者	議題・発言内容
関係者	○地域移行部会 【意見等】 ・「にも包括」を推進していくために、「にも包括に係る協議の場」については、現状の自立支援協議会に位置付けるのではなく、独立した形での設置が良いと考える。自立支援協議会としては、独立設置された「にも包括に係る協議の場」と連携を図る位置づけが良いと考えられるため、検討されたい。
事務局	5 その他 参考資料に基づき説明。 (1) 委員の改選について (2) 令和7年度川越市地域自立支援協議会第1回全体会について (3) 講座等案内 参加者より以下を案内。 ① ライトアップブルー川越 令和7年4月13日にウェスタ川越で開催する。 ② ピアサポート講座 令和7年3月12日午後にウェスタ川越で開催する。 6 閉会 以上